広報こうた

No.86 昭和39年11月15日

発行 額田郡幸田町
編集 幸田町企画室
印刷 合資会社ヨシノ印刷所

人口動態

（39.11.1現在）

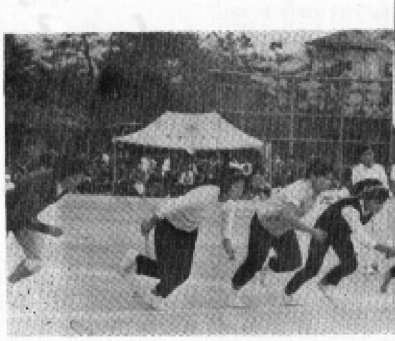
総人口		17,478人
内	男	7,959人
	女	9,519人
世帯数		3,226戸
9月中の異動		
出生 21人	男	12人
	女	9人
死亡 16人	男	11人
	女	5人
転入 57人	男	29人
	女	28人
転出 62人	男	21人
	女	41人

新成人者の健康診断のおしらせ

日時 12月6日午前9時30より15時まで
場所 幸田町役場保健センター
対象 昭和19年4月2日～昭和20年4月1日までに出生した日本人で町内在住の者（昭和40年1月15日に成人式をあげる者）
診断料 50円 当日持参のこと
参考 都合で出席できない場合医師の診断書を提出のこと
くわしいことは次号

楽しかった大運動会！・開・閉会式はオリンピック以上か

＝第14回幸田町大運動会＝



五、三二二人（延数）の選手が参加して今月一日、中学校運動場で開催された第一四回幸田町大運動会は、盛大のうちに無事終了した。

この日午前八時五〇分の打ち上げ花火による合図で選手の入場行進、小学校、中学校、寿大学、議員、青年団、区長婦人会……と二十九の諸団体が約二十五分間にわたる堂々たる行進をおこない、オリンピック東京大会の開会式以上と思われるような、立派な開会式がおこなわれた。中でも幸田小学校の鼓笛隊の国旗入場は観客の目をひいた

閉会式は今年とくにシュプレヒコールと云う新らしい方法がとられ中学校全生徒が立派に運動会の閉幕を告げた。

老いも若きも元気いっぱい、我が力をフルに発揮し各演技は手に汗をにぎるような熱戦から、爆笑の連続で楽しい一日をすごした。

とくに今回の運動会は来賓なしの運動会、みんなおにぎりの持参の大運動会、というスローガンをかゝげたため和気相々の空気が流れていた。

また閉会式も開会式におとらずみごとに参加者一同入場整列のもとに閉会のシュプレヒコールによる閉会が宣せられて楽しい秋の運動会は午後四時五分、その幕をとじた。

心配ごと相談日

日時		場所
11月11日	午前中	幸田町役場
11月25日	〃	〃
12月9日	〃	〃
12月23日	〃	〃

商工だより

中小企業の皆さん!!

このたび県と協会では皆さんのための年末に必要な事業資金の融通を円滑にするため左記要領で信用保証を行うことになりましたからせいぜいご利用ください。

①申込者の資格

㋑県内に店舗や工場があり引き続き六ケ月以上同一事業を営む個人または会社で次に該当するかた

●商業サービス業
資本金一、〇〇〇万円以下
または常時使用の従業員五〇人以下

●鉱業
資本金五、〇〇〇万円以下
または常時使用の従業員一〇〇〇人以下

●製造業その他
資本金五、〇〇〇万円以下
または常時使用の従業員三〇〇人以下

㋺中小企業等の協同組合

②資金の使途
年末に必要な事業資金に限ります

③保証の条件
1.金額 個人および会社一〇〇万円以下協同組合三〇〇万円以下
2.期間 六ケ月以内ただし事業により六ケ月を超えることができます。
3.返済方法 分割または一時払とします。
4.貸付利率取扱金融機関の貸出金利によります。
5.担保原則として要します。ただし保証総額五〇万円以下は無担保扱いする場合もあります。
6.連帯保証人個人の申込の場合資産信用あるかた一人以上
会社申込の場合
資産信用あるかた二人以上
協同組合の場合
理事全員
7.保証料
保証金額三〇万円以下 日歩二厘五毛
〃 三〇～ 五〇万円まで 〃 三厘
〃 五〇～一〇〇万円まで 〃 三厘八毛
〃 一〇〇万円以上 〃 四厘八毛

④申込期限 十二月二十一日まで

⑤申込場所 取扱金融機関または商工会

行事

1.特別講演会開催予定について
一、日時 十一月二十五日 午後二時
二、場所 幸田町商工会館
三、講師 中部日本新聞経済部次長 磯部先生
四、備考 繊維工業関係の講演でありますが多数参加を希望します。

2.役員研修会の実施について
一、日時 十一月二十四日 午前八時
二、場所幸田町商工会館
三、目的 金融対策について
四、備考 役員全員の参加を希望します。

3.婦人部の集い
一、日時 十一月二十一日 午後六時より十時まで
二、場所 幸田町商工会館
三、備考 北道修先生講演

「またやって来る冬将軍」

今年もはや十一月となり目前に寒さと、火災シーズンを迎えるようになりました。これがため十一月二十六日から十二月二日までの七日間を秋期火災予防運動の週間とさだめ、みなさんに火災予防に関する認識を一段と深めていただくようお願いします。

町および消防団といたしましても今月、新鋭の可搬式消防ポンプ二台を購入すると、ともにいよいよ心を引締め防火の万全につとめたいと決心しております。

さて本年の火災予防運動の重点事項は

一、燃焼器具等による火災の防止
一、事業所等の火災防止

でありますので左記についても十分ご注意ください。

★生活水準の向上にともない近時急速に石油ストーブ、石油コンロ、プロパンガス等が一般家庭に使用されるようになって来ましたがこれらについては

○器具が破損したり、故障していないか。
○漏油やガス漏れのおそれがないか。
○油がしみこんだり、火災の際拡大するおそれのないよう器具や、その周囲が清掃されているか。
○油をタンクに注ぐときには火を消してからすること。
○使用中火のついたまゝ移動しないこと。
○コンロは燃えにくい台の上に水平に置くこと。
○万一油類に火がついて燃えたときは、あわてずに消火器で消火すること、水はつかわないようにすること。

などに注意してください。

★事業所の火災防止については、その事業所の業態によって防火対策も種々異なってきますので具体的に述べることは出来ませんが防火管理者または、その補助者のかたは、

○消火訓練、避難訓練の実施。
○消防用施設等の点検および整備。
○火気の使用、または取り扱いに関する監督。

以上を実施して頂くと、ともにそれぞれの事業所に適した防火対策を樹立して防火の万全を期すようお願いします。

職員異動

十月三十一日付
退職 近藤公美

個人事業税（後期分）の納税について

個人事業税（後期分）の納税は十一月十六日から十一月三十日までですから納期限（十一月三十日）までにお忘れなくお納めください

納税の場所は次のとおりです。

一、県税取扱銀行、岡崎信用金庫
蒲郡信用金庫、郵便局
二、西三河事務所窓口

議会だより

十一月六日 午前十時
厚生文教委員会調査会
調査事項
一、豊坂小学校給食室の状況について、
二、給水施設の調査について

十一月七日 午前九時
建設委員会調査会
調査事項
一、町営住宅建設工事進捗状況について、
二、土木工事に対する町費負担割合について、

一円玉だとてばかにするな

チリも積れば山となる

★数年前のある冬の朝だった。通勤の路上に一円玉が一枚落ちていたので拾おうと思って歩みよったとき、横から来た一群の小学生の中の一人が、いきなりゴム長靴で雪中にふみにじってしまった。

「おいおいお金だろ、そまつにするね」と、とがめると「一円ぺっこ（たった一円の意）拾うとエネルギーの損だよ」彼ら六、三制の子の合理的な精神？には驚れ入ったことがある。（以下略）

★ある県の漁業協同組合婦人部では、三五年八月から一円玉の貯金を始めた、各家庭に貯金袋をくばり月一回集めるという気安さもあって、これといった問題もなく続けられた。この貯金が三六年末には一二万八千円に達し、さらに三八年一〇月には二九万一千円（『注』一人平均三、五〇〇円）にまでたまった。……三年間でこんな金額になるとは、今まで全く気にもとめなかった一円玉に少しオーバーないいかたをすれば愛情までおぼえるようになりました。

（生活の設計より）

所得税第2期分の予定納税は11月30日までに納めて下さい

11月は所得税第2期分の予定納税の時期です。納税しなければならない人は、説明書をよく読んでお忘れなく11月30日までに納税するようにして下さい。

・・・所得のかなりふえる人は修正○○○

○○○申告減る人は更正の請求を・・・

予定納税の2期分は、1期分と同じように年税額の3分の1を11月30日までに納めていただくことになります。しかし7月以降になって所得がかなりふえる見込みの人は11月中に「修正申告」をしてふえた所得に合う税金を納めておけば確定申告のときに楽です。逆に災害などで所得の減るような人は次のような手続きをとります。

この人は11月1日の現在で自分の年税額をあらためて計算して予定納税基準額より少なくなった理由をはっきりさせて11月15日までに「更正の請求書」を出せばよいのです基準額の通知がなく所得がふえた人予定申告をしておけば楽です。予定納税基準額が5千円未満のため7月の予定納税のとき税務署から通知書がこなかった人のうち所得がふえた人は確定申告のときに備えるために予定申告をして納税しておけば確定申告のときの納税が楽になります。

予定納税基準額のあった人の中で10月1日現在で計算すると申告納税見積額が通知の予定納税基準額にならない人もあります。この人は10月30日までに減額申請をすることができます。

11月1日以後に災害盗難病気などの事情ができて所得の減る見込の人は11月15日までに減額申請書を税務署に出して下さい。また今月は個人事業税の納期と重なりますがこういうときこそ早めに準備して期限内に納税をすませるようにしたいものです。なをおわかりにならないときはご遠慮なく税務署へお聞き下さい。　岡崎税務署

自転車に乗られるみなさんへ!!

交通道徳シリーズ　その2

ちょっとした使いや、通勤、通学などに手軽で便利な自転車は多くの家庭でちょうほうがられていますが、その反面自転車の交通事故も多く発生しています。

岡崎警察署管内では今年の八月末までに一二〇件の自転車の交通事故が発生し七人が死亡、一一三人が怪我をしております。自転車に乗るときには他の交通によく注意するほか次のような交通ルールを正しく守りましょう。

★左端を一列で通行しましょう。

自転車はできるだけ道路の左端を一列で通行することになっています。道路のまん中を走ったり友だちと横に並んで走ることは自動車のじゃまになるばかりでなく交通事故の大きな原因となっています。

いつも後からの車によく注意しながら必ず道路の左端を一列で通りましょう。

★右折左折には手合図しましょう

自転車の交通事故には右折左折するとき、合図もせずに前や後からの車に気をつけないで急に曲ったために事故が起きています。

右や左に曲ろうとするときはその手前三十メートル位から曲ろうとする側の腕を肩から水平に横に出すか反対側の腕を肘から、まっすぐ上にあげて合図して下さい。特に右に曲るときには、自動車が後から近かづいているかどうかをよく確めましょう。

★十字路などでは必ず止って安全を確めましょう。

狭い道から広い道へ出るときや見とおしの悪るい十字路、まがり角などを通るときには必ず止って右と左の安全を確めましょう。

いきなり走り出して事故にあった人がたくさんあります。急ぎの用事があるときでも必ず止って安全を確かめるよい習慣をつけましょう。

★酒に酔ったら自転車にも乗らないようにしましょう

昨年の十月には祭り酒に酔って自転車に乗っていた人が二人も怪我をしております。

酒に酔ったら自転車にも乗らないようにしましょう。

町内で働こう

現在町内事業所では労働力の不足により各事業所とも大変不自由をしているので皆さんの協力をお待ちしています。ぜひ商工業の発展のために町民のご理解あるご支援をお願いします。労働力確保に多額の費用を要する状態で県外までも募集する現状であります。皆さんの希望に添えるよう働き良い職場にと努力しますのでよろしくお願いします。

就職希望の方々は役場産業係まで問合せください。

〝三ケ根みかん〟を目指して!!

吉良、幡豆、幸田、みかん推進協議会発足

去る十月二十七日、吉良、幡豆、幸田三町による柑橘推進協議会が結成発足しました。

昭和三十三年以来三町（吉良、幡豆、幸田）において農地開発を促進し吉良の乙川開拓パイロット、幸田における逆川、須美、開拓パイロット西部地区のみかん園造成、更には吉良幡豆県営パイロットの実施等みかん園造成が軌道に乗りみかんの植栽が急激に増加して来たので囲こんを促進すると共に、これが出荷販売についても、単に町の範囲に止まらず三ケ根山麓、ひいては郡部とも提携し、主産地化を形成することは、目下の急務と考えられるこの時期に、三ケ根みかん協議会が設立された事は誠に意義ある事と思われます。

この協議会の運営の基本的な考え方は同一商標（三ケ根みかん）の下に今後、共同選果共同出荷を推進すると共に市場開拓も、名古屋東京方面に進出を図るなど。また栽培技術の交換、市場の開拓、行政面への働きかけを一町一組合ではなくして、三町が共同歩調、共同交渉で成果を促進するのが大きな目的となっています。年毎に大きく伸びて来ている当町のみかんも今までの様に小さな組織の中だけでは、他の地方の大きな産地の圧力に屈してしまいます。ここに設立された協議会を中心に三町のみかんは愈々発展するものと考えられその活躍が期待されています。

民有林道遠望峯線

第一期工事愈々着工

幸田町では遠望山頂の開発を促進する為、昭和三十六年以来大草の大井池より、民有林道遠望ケ峯線二、四一〇米を開設しましたが、本年は幸田駅―不動ケ滝を経て、遠望山頂に通ずる、遠望峯線を開設することとなり、去る十一月九日指名競走入札の結果刈谷市の角文建設株式会社が、請負業者と決定十一月十五日より工事に着工しました。

この林道は本年、来年と二ケ年に亘り実施するもので、延長は約二、〇〇〇米で本年は九六〇米事業費五〇〇万円で国四割県一割五分の補助を受けて実施するものです。

この林道は荻役岩地内一〇二haの山林開発はもとより、完工の暁には、幸田駅―不動ケ滝―遠望山頂―大井池を結び、観光開発のバックボーンになるもので、その竣工が、各方面より待たれて居ります。

お知らせ
共済は農家をささえる防波堤

不安のない畜産経営

もうかる農業と共済

これからの農業は云うまでもなくもうかる農業なのです。

農業構造改善、選択的農業の拡大と云われるのも、つまりはもうけの多い農業に体質改善し他産業なみに所得の得られるようにしようと云う事でしょう。

それには昔ながらの経営をたゞつゞけていたのではだめです。

〝頭の切りかえが必要〟なのであるクスリ屋のひきだしみたいに何もかもと云った多角経営の時代は過ぎました）。前者と相まして畜産の多頭化飼養が進められ現在農業経営の重要な位置をしめている事は云うまでもなく、コストダウンの成功の一途をたどりつつある今日ですが急速な経営の切りかえ、発展にはやはり失敗も多分に伴います。又この時失敗による傷手はいまよりも大きくなるでしょう。

〝失敗は成功の母〟とも云われるように失敗を恐れていたのでは進歩も向上も望めないと思います。

失敗にもそれに備えた対策があれば恐れる事もなく事業を進める事が出来ましょう。その対策の一つが家畜共済なのです。

「家畜共済掛金は高すぎる」と云う声もしばしば聞かされますが決して高くはないのです。参考までに事故率を申上げますと百頭当り乳牛は百二〇五パーセント、和牛においては三十一パーセントとなっております。

これから云える事は一年間に乳牛は一、二回以上の治療を受けている事になります。この治療費は決して二千円を下らないでしょう

掛金が高いように思われるのはそれだけ危険率の高い事を示しているのです。家畜共済も保険（畜主本位主義制度）ですので過去四年間の実績からその収支のバランスを保つよう掛金率の改訂がなされているのです。事故により共済支払金額が多ければそれだけ掛金率は高くなり、又その逆も当然あります。経営に重要なウエイトをおく経済動物をオレはそんなに病気をさせたり殺したりはしないと云う方がおられます。確にそのとおりでしょう。しかし今までがそうであっても何時見舞われるかわからないのが災害であります。

〝備あれば憂なし〟

重要なウエイトをおく畜産経営は家畜共済加入の上に立つものと思います。

共済金額と掛金（賦課金を含む）および診療費支払額との関係は次のとおり

（乳牛）

共済金額	掛金	診療費
二万	二千九一〇円	千二五〇円
三万	二千八三五円	千七五〇円
四万	三千八二〇円	二千二五〇円

（和牛）

共済金額	掛金	診療費
二万○	五三〇円	千一三〇円
三万○	七九五円	千五八〇円
四万○	一〇六〇円	二千　三〇円
五万○	一三二五円	二千四八〇円

・お知らせ・

家畜共済加入の畜主の方へつぎのような場合は直に役場共済係へ届出下さい。

一加入牛を売却しようとされる時

一加入牛が病気をし診療を要す時

一加入牛をト殺しようとする時

一共済価額、共済金額の変更をする時（減額は出来ません）

一加入牛を売却し新たに牛を購入された時

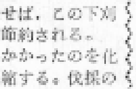
届出がないと共済責任の失効となる時があります。　以上

化学肥料でもうかる林業へ

〝伐採早め生産性も向上〟

やせた山でも計画的に化学肥料を施せば、短期間に材木を太らせ成長を促進させる―という林地肥培の研究が進み、〝採算の取れる企業へ〟と短伐期林業経営に踏み切ろう。肥料を与えた場合と与えない場合の比較試験は、新植後5年の黒松では、施肥林の方が無施肥林より葉の茂り6.7倍、幹と枝の伸び9.6倍、根の大きさ9.5倍で全体で8.2倍も大きくなることが明らかにされている。肥料は窒素を主に、リン酸、カリを成分とし、新植時から3年くらい毎年するのが1番よい。施肥料は杉の場合で1本当たり窒素8～12g、リン酸5～7g、カリ5～7g。直接根に当らぬよう根の周囲にまく。

林地肥培の歴史は新しいので、まだ改良の余地は残されているが林木を肥料だけで徹底的に育てるのではなく、林地の性質を利用し、ちょうど井戸の呼び水のようにするわけ。少ない肥料でまず地力をつけ、林木を健全にすれば、あとは自然の力で大きくするのがねらい。肥料を与えないいままでの林業では新植後、5年くらい下刈り作業が必要だ。肥料を与えて林木の成長を促せば、この下刈り作業が半分ですみ、労力が節約される。杉ヒノキ、マツなど45～50年かかったのを化学肥料の力で25年くらいに短縮する。伐採の回転率をよくすることは、生産性を高めることになり、将来の林業の方向を示している。



自然に親しもう

○ハイキングをしよう。

自然に親しむ季節です。職場、地域、学校などに適したコースをえらび、みんながあるいて自然に親しむような旅行をしましょう。

○日光浴をしよう

寒さにこたえるからだづくりをしたいものです。できるだけ戸外に出て、日光浴の機会を多くするようにつとめましょう。

○寄生虫の駆除につとめよう。

寄生虫はわたくしたちの健康に悪い影響を与えます。家族全員で寄生虫検査を受け、完全に駆除しましょう。